

ジェトロ 地域・分析レポート

2025年のEU自動車産業（2）中国EV台頭で域内産優遇に向け新提案

表6：主要欧州バッテリー企業の生産体制

企業名	国籍	状況
オートモーティブ・セルズ・カンパニー（ACC）	フランス	2023年5月、フランス北部のトゥブラン市郊外のギガファクトリーが稼働（2023年6月5日付ビジネス短信参照）。 2026年2月、需要の減速や中国企業との競争激化を背景に、ドイツのカイザースラウテルンとイタリアのテルモリのギガファクトリー建設については、計画撤回を含めた社内協議を開始
パワーコー（PowerCo）	ドイツ	2025年12月、ドイツのザルツギッターのギガファクトリーが生産開始（年間生産能力：20ギガワット時。今後40ギガワット時まで拡大予定） 2026年内にはスペインのバレンシアのギガファクトリーが生産開始予定
ベルコール（Verkor）	フランス	2025年12月、フランスのダンケルクのギガファクトリーが生産開始（年間生産能力は16ギガワット時） 2030年までに年間生産能力を50ギガワット時まで引き上げることが目標
イノバット（InoBat）	スロバキア	2024年に中国の国軒高科（Gotion High-tech）と合併会社を設立し、スロバキアのシュラニで建設中のギガファクトリーが2027年末までに量産開始予定（年間生産能力：20ギガワット時。40ギガワット時まで拡大予定） スペインのバリャドリッドのギガファクトリーは、2027年に年間32ギガワット時の生産能力で立ち上げ、2029年にフル稼働予定
セルフォース（Cellforce）	ドイツ	2025年8月、EV需要の鈍化などから生産を断念し、研究開発に専念すると発表したが、親会社ポルシェの戦略見直しの一環として、2026年5月に事業閉鎖に向けた協議を開始
（参考）ノースポルト	スウェーデン	2025年3月に破綻 先進素材を手掛ける米国スタートアップのライテンがスウェーデン、ドイツとポーランドの生産・研究開発拠点などを買収し、知的財産権も同社に譲渡された。ライテンは買収した生産拠点で、同社が手掛けてきたリチウム硫黄バッテリーも追加し、生産を再開する意向

出所：各社発表などを基にジェトロ作成